

2024 年度 授業計画(シラバス)

学 科	視能訓練士学科1年制	科 目 区 分	専門基礎分野	授業の方法	講義実習
科 目 名	視覚障害総論 I	必修/選択の別	必修	授業時数(単位数)	15 (1)
対 象 学 年	昼間部1年	学期及び曜時限	前期	教室名	第2合同校舎702教室
担当教員	山下 尚美 他				
実務経験と その関連資格	<p>【実務経験】 視能訓練士として総合病院に19年勤務し、眼科一般検査、斜視弱視検査に従事</p> <p>【関連資格】 視能訓練士</p>				
《授業科目における学習内容》					
視覚障害当事者(全盲・ロービジョン)で福祉専門家の講師を迎え、視覚障害者の心理面の理解を深める。					
《成績評価の方法と基準》					
レポート:60% 実技試験:40%					
《使用教材(教科書)及び参考図書》					
配布プリント ポイントマスター！ロービジョンケア外来ノート第2版 神戸アイセンター病院編(仲泊聡著,三輪書店,2024) 視能学第3版(小林 義治,松岡 久美子,臼井 千恵,岡 真由美編集:文光堂,2022)					
《授業外における学習方法》					
授業後課題であるレポートを書き、授業を通じて感じたこと、体験したことをまとめる。					
《履修に当たっての留意点》					
様々な視覚障害体験を通じて、視能訓練士としてできることを考える。					
授業の 方法	内 容		使用教材	授業以外での準備学習 の具体的な内容	
第 1 回	授業を 通じての 到達目標	視覚障害について知る。	配布プリント	参考図書を事前に読み、予習をしておく。	
	各コマに おける 授業予定	視覚障害当事者の体験談を聞く。			
第 2 回	授業を 通じての 到達目標	視覚障害について知る。	配布プリント	参考図書を事前に読み、予習をしておく。	
	各コマに おける 授業予定	視覚障害当事者のお話から自分にできることを考える。			
第 3 回	授業を 通じての 到達目標	視覚障害の概念を理解する。	配布プリント	参考図書を事前に読み、予習をしておく。	
	各コマに おける 授業予定	視覚障害当事者の体験談を聞く。			
第 4 回	授業を 通じての 到達目標	視覚障害の概念を理解する。	配布プリント	参考図書を事前に読み、予習をしておく。	
	各コマに おける 授業予定	視覚障害当事者のお話から自分にできることを考える。			
第 5 回	授業を 通じての 到達目標	視覚障害について主体的に考えられる。	配布プリント	参考図書を事前に読み、予習をしておく。	
	各コマに おける 授業予定	視覚障害当事者の体験談を聞く。			

授業の方法	内 容		使用教材	授業以外での準備学習の具体的な内容
第6回	授業を通じての到達目標	視覚障害について主体的に考えられる。	アイマスク、白杖	参考図書を事前に読み、予習しておく。
	各コマにおける授業予定	視覚障害者の疑似体験を実施する。		
第7回	授業を通じての到達目標	社会における視覚障害者の現状を理解する。	配布プリント	参考図書を事前に読み、予習しておく。
	各コマにおける授業予定	視覚障害リハビリと視覚障害者の社会参加について		
第8回	授業を通じての到達目標	点字の読み書きと代読・代筆について学ぶ。	点字器、配布プリント	参考図書を事前に読み、予習しておく。
	各コマにおける授業予定	点字で簡単な文章の読み書きを体験する。		
第9回	授業を通じての到達目標			
	各コマにおける授業予定			
第10回	授業を通じての到達目標			
	各コマにおける授業予定			
第11回	授業を通じての到達目標			
	各コマにおける授業予定			
第12回	授業を通じての到達目標			
	各コマにおける授業予定			
第13回	授業を通じての到達目標			
	各コマにおける授業予定			
第14回	授業を通じての到達目標			
	各コマにおける授業予定			
第15回	授業を通じての到達目標			
	各コマにおける授業予定			